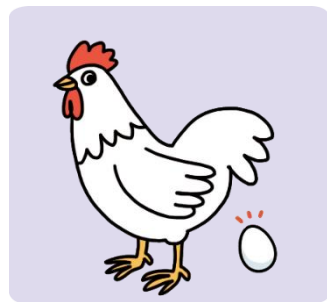


# にわとりが産むたまごの数は？

令和3年2月26日  
北空知圏学校給食センター

にわとりは、およそ1日に1個のたまごを、産んでいます

1羽のにわとりが産むたまごの数は、23~27時間に1個とされています。1年間では、300個ぐらい産むそうです。1羽だけで、たくさんのたまごを産んでいるのですね。そして、日本人はトップクラスのたまご好きな国民です。計算上、日本人が一人1日1個のたまごを食べ、世界2位！（338個）3位はロシア（306個）、1位はメキシコ（372個）です。たまご



かけごはんや、すきやきを溶きたまごで食べるなど、たまごを生で食べるのは世界でもめずらしく、衛生的にたまごを扱っているからだそうです。 ※国際鶏卵委員会(IEC)2019年次の統計数値

今日の給食のパンキンアンサンブルエッグに、たまごが使用されています。



1個のたまごの中には、栄養がたくさんつまっています。中でも血や筋肉など体を作ってくれる栄養が、たくさん入っています。たまごの栄養をもらって、丈夫な体を作りましょう。

